

特集

「もったいない」からつながる環

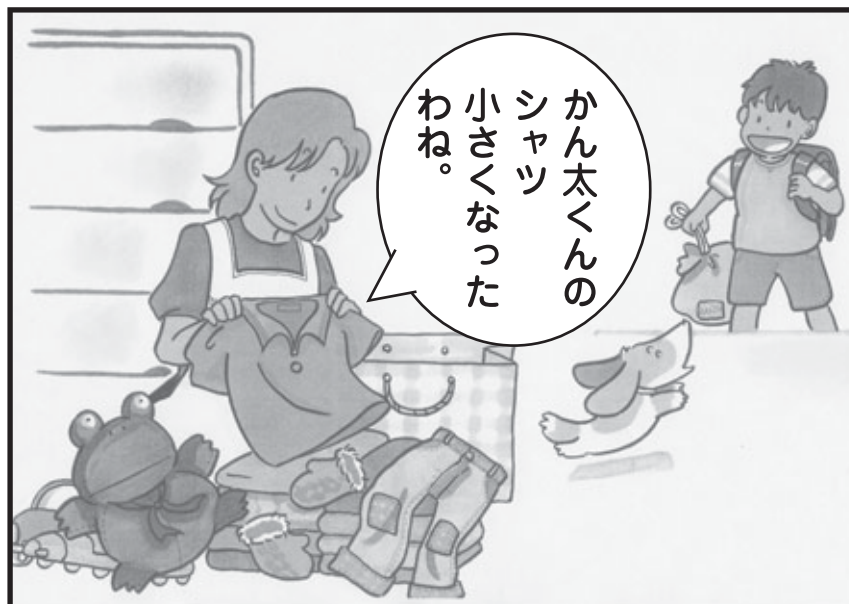
めぐりめぐる

2008 Autumn

No. 48

CONTENTS

- ・「もったいない」からつながる環 1~4
- ・おしえてきかせて 3
- ・季節のコラム 5
秋はイベントへGO!
- ・地域の情報 5
WE21ジャパン ほどがや
ライブ音楽と映像で語る
コンサートステージ



WEショップひらつか代官町店

特集

「もったいない」からつながる環

WE ショップには、市民のみなさんから年間約211トン（54シヨップ合計）の衣類が寄付されています。今までの実績から、約半分にあたる約109トンの衣類を販売（リユース）しています。

では、日本での衣類のリユース・リサイクルは進んでいるのでしょうか？ また、WE ショップで売れなかったものは、故繊維業者（中古衣類の回収業者）を経由してリサイクルされていますが、その先はどうなっているのでしょうか？

今回は、衣類の循環についての特集です。



江戸時代、日本には リサイクルのしくみがあった

もともと資源が少ない日本では、身のまわりのものは何度も繰り返し使う、壊れたものは修理して使う、古紙も回収して紙を作るなど、あらゆるものを徹底的に使いこなすことで、自然とリサイクル社会が形成されていました。

その中でも「着物」は、原料から製品になる過程すべてに人の労力が必要であり、手間と時間がかかる理由から貴重で価値のある物でした。さらに、絹の着物を毎年新調できたのは裕福な階層の人たちだけでした。江戸のような大都会であっても、流通している着物の大部分は古着でした。古着屋では、着物だ

けではなく、ほどいた古布、端切れなども売っており、膨大な量が流通していたことで、庶民はそれなりに好みのものを手に入れることができました。また、絹よりずっと庶民的だったのは木綿の着物でした。

着物は、もともと一反の布を無駄なく直線立ちして縫われているので、リサイクルしやすい構造でした。家庭では、一枚の木綿の着物を親から子へ、子から孫へと仕立て直して使い、ぼろぼろになったらおむつや雑巾へと形を変え、最後は焼却されその灰は肥料などに利用され完全なリサイクルの環となっていました。

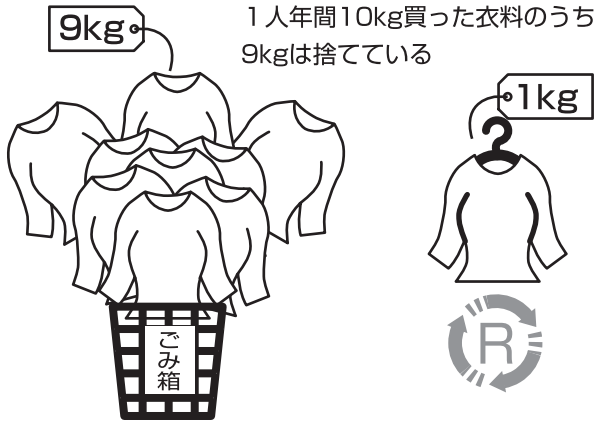
生産から消費、廃棄まで、すべて国内で循環していました



江戸時代における着物の循環

日本の現状

現在の私たちの暮らしはどうでしょう。店にはあらゆるモノが並んでいます。それを大量に消費し、最後まで使いきらないうちに廃棄し、また違うモノを買うという物質的な豊かさを追求してきたために、限りある地球の資源を浪費し、地球環境にさまざまな影響を及ぼしています。途上国の天然資源そのものの価格が安いこと、物価や人件費が先進国と比べものにならないくらい安いことで、そこで作られた製品は、先進国では安価に



なり大量に消費・廃棄されることとなります。一方、国内でリサイクルされた製品は、再生費や人件費がかかり、コストは高くなってしまっています。リサイクルするよりも新品を買ったほうが安いということになり、リサイクルの環は縮まるばかりです。今、私たちが着ている衣類の90%が主に中国からの輸入品で、日本製は残りのわずか10%です。

繊維のリサイクルは100年前から

明治時代以降、産業の発展とともにボロ（家庭や事業所から出る古着、制服、シーツ等）を専門に取り扱い、工場に原料を供給するという仕事ができしました。当初は、綿や麻のボロは、製紙に使われていました。（現在も古紙回収業者が古布と一緒に回収しているのはそんな歴史があつたからです。）

その後、工業の発展とともに、綿のボロは工場での油ふきに使用される雑巾、すなわちウエスとして普及し、海外にも輸出されるようになりました。ウエスに向かないものや紡績工場などから出る屑繊維は、反毛綿にして、

そして、1人1年間に、衣類を10キロ買って（Tシャツなら40枚）、9キロ捨てるといわれています。日本全国では、年間約250万トンの繊維製品（布団、じゅうたん等の繊維製品を含む）が消費され、そのうち衣類は100万トン。回収されている衣類は、20〜25万トン、リサイクル率は約20%です。それ以外は、ゴミとして焼却されています。

じゅうたん、自動車の内装用フェルトなどの原料となりました。（このボロと屑繊維を合わせて「故繊維」といいます。）

経済発展に伴い繊維の種類が急激に増えたため、ボロとして回収したものに綿以外の素材が多くなると選別に手間がかかるようになりました。また、中国からバージン原料（使われたことのない原料）で作られた安価な新品のウエス、フェルトなどが入ってくるようになったことで、再生原料としての価値は下がりました。

一方、暮らしが豊かになるにつれて、まだ着られる衣類も大

量に焼却ゴミやボロとして出されるようになり、回収された春夏物はやがて東南アジアなどに

繊維リサイクルの課題

容器包装や家電製品などのリサイクルについては、2000年に「循環型社会形成推進基本法」が施行され、基本法の整備とともに個別の廃棄物・リサイクル関係の法律が一体的に整備され、事業者責任も求められるようになってきました。しかし、繊維製品については法律もまだ確立されておらず、リサイクルはなかなか進んでいません。

当初は、「繊維リサイクル法」の制定も視野にいていたと思いますが、最終的には法制化は困難であり、故繊維業界だけではなく、アパレルや繊維製造業者も含めた事業者の自主的な取り組みの強化と支援を図るという方向でのとりまとめになっています。

経済産業省では、繊維製品の分野での3R（リデュース、リユース、リサイクル）への取り組みを推進するために、生産、流通、消費者、リサイクル事業者等の関係者を一同に交えた「繊維製品リサイクル懇談会」を設置し、2001年9月に、懇談会としての報告書を取りまとめました。報告書においては、繊維業界、消費者、国等の関係者が取り組むべき事項を明らかにし、各々が自主的にそれらの取り組みを進めていくことが必要との内容が盛り込まれています。

また、行政や市民のリサイクル意識の高まりで古着の回収ルートが整ってきており、回収量は増えていますが、中国からの安いバージン製品に押され、リサイクルされたウエスや反毛製品の販売先の確保、製品の安定供給が課題となっており、一時期多くの業者が廃業に追い込まれました。今は、人件費、原油高騰のため中国製品が値上がりしたのと、日本のリサイクル製品の質の良さが見直されてきたため、需要は上向きになってきています。

古着のゆくえ

WEショップで売れなかったものは、故繊維業者（中古衣類の回収業者）に送っています。故繊維業者から先のゆくえを追って、ナカノ株式会社・秦野工場を見学しました。

ナカノ（株）には、神奈川県全域、東京の一部、静岡の一部から、年間約2万トンの古着が集まっています。そのなかで、約90%が再利用できています。

故繊維業者（選別）



家庭

使わない衣類

WE21 大和リサイクル・ デリバリー センター

売れなかった衣類

リサイクルできるもの

着られるもの

春・夏物
100種類



綿・綿混紡
20種類



毛・毛混紡・綿
10種類



リサイクルできないもの

着られないもの・需要がないもの

リサイクルできないもの

廃棄

リサイクル先進国といわれているドイツでは

ドイツの衣類リサイクル率は70%、年間約60万トンが回収されています。リサイクル率が高いのは、中古衣類の回収ルート（慈善団体の回収コンテナ→古着回収業者→繊維リサイクル業者）を国が一本化しリサイクルのしくみができていること、ヨーロッパは経済格差が大きく、リースのマーケットがヨーロッパ内にもあることなどが理由です。また、古着の輸出先がアフリカに加えて陸続きのロシアへも広がってきており、冬物の需要もあることは日本との大きな違い

事業者の取り組み

近年は、衣料品に関わるメーカーが集まって回収のしくみを構築しようという動きがあります。アパレルメーカーでは、環境保護活動への取り組み、CSR（企業の社会的責任）の高まりにあわせ、自社製品のTシャツやフリース、ユニフォーム等、単一素材でできた衣類を回収し、反毛やケミカル・リサイクル(*)をはじめとしています。

例えば、フリースは、反毛処理し、リサイクルフェルトに加

だといえます。

しかし、先進国の繊維リサイクル業者の件数が高騰のため、中古衣類の仕分け作業を人件費の安い途上国の人たちの労働力に頼らざるを得ないのが現状です。

ドイツでも日本と同様、回収した衣類のうち約半分が古着として海外に輸出されています。リサイクル先進国といわれているドイツでさえ、繊維のリサイクルは発展途上国への輸出で成り立っています。

工したり、ペレット化（粉末にし粒状に固めたもの）し、固形燃料などになります。また、自社製品を回収し、繊維メーカーと提携して、繊維に戻し、新たな製品の一部に使う取り組みをしているアパレルメーカーもあります。

(*) 化学分解などにより、油や原料に戻して再生利用すること。

おしえて

きかせて

寄付品のルート

寄付する

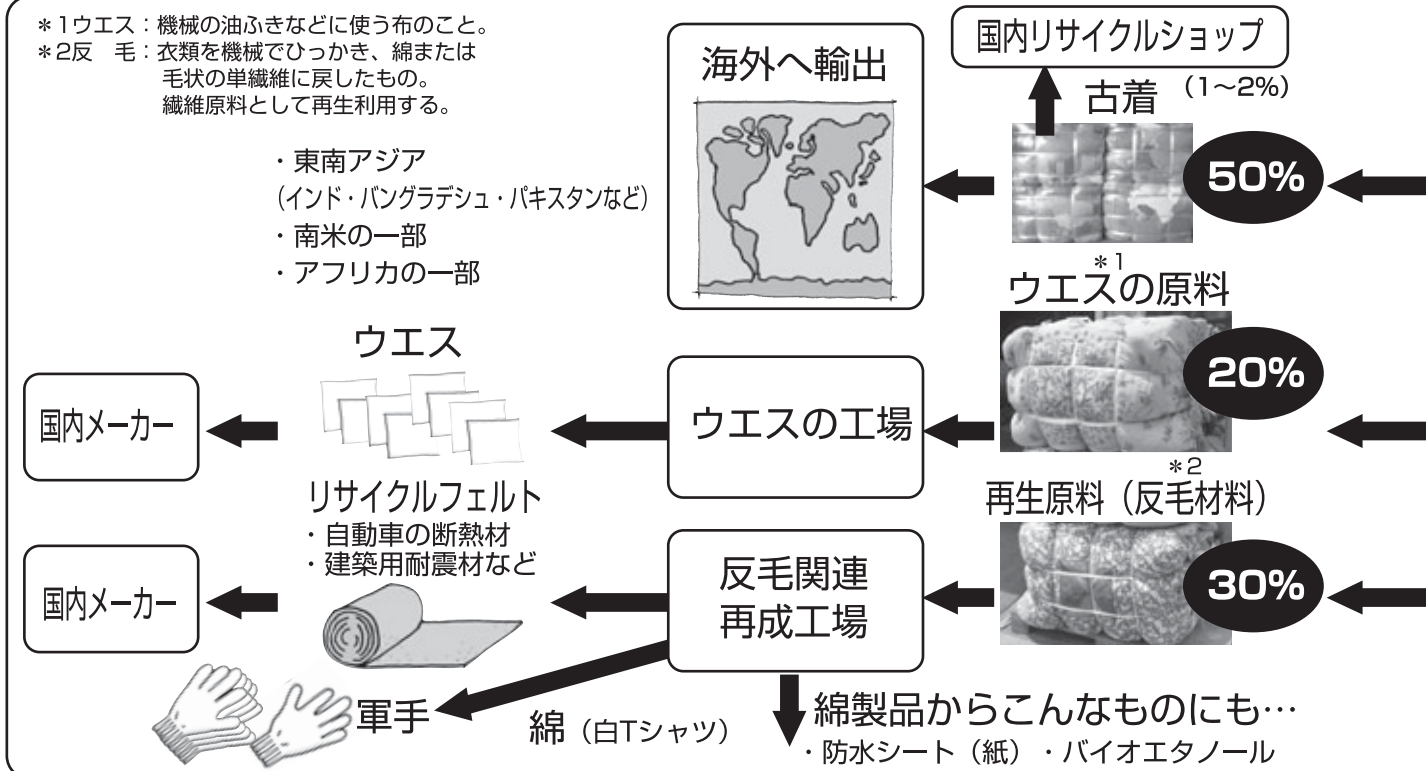


(値段をつける)

わたしが寄付したTシャツ、どうやって販売されるの??

部屋を掃除していたら、昨年買ったTシャツが出てきた。まだ一度も袖を通してないTシャツ。WEショップに持って行って寄付したけれど、そもそもWEショップの品物ってどうやって販売されているんだろう？それにも売れなかったら・・・？

- *1 ウェス：機械の油ふきなどに使う布のこと。
*2 反毛：衣類を機械でひっかけ、綿または毛状の単繊維に戻したものの繊維原料として再生利用する。



WEショップの役割

上図「古着のゆくえ」を見てわかるように、回収された衣類の半分が主に東南アジアへ古着として輸出されており、国内だけでのリユース・リサイクルは難しいのが現状です。

昨年1年間の全WEショップへの衣類の寄付量は211トン、そのうち、販売（リユース）された衣類は109トン、販売されなかった衣類102トンは故繊維業者に送っています。日本全体の衣類の回収量（20〜25万トン）のうち日本国内でのリユース率が1〜2%であることを考えると、WEショップに寄付

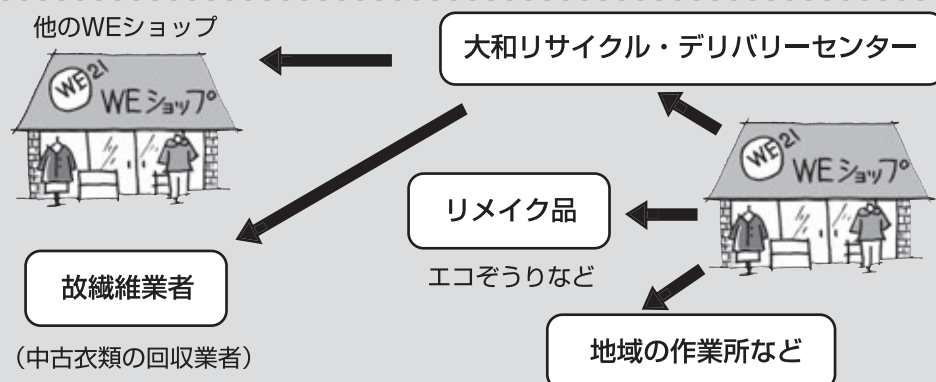
された衣類のうち50%がリユースされるという比率は高く、私たちの活動の趣旨が多くの人たちに理解され、協力を得られている結果だと思っています。

幸い、神奈川県には行政回収や集団回収などのしくみがあり、回収された衣類をリユース・リサイクルできる故繊維回収業者が存在しますが、それらのルートがないため回収していない県もあります。そこで、全国にWEショップのようなお店がたくさんできれば、捨てられてしまふ資源を有効に活用できるようになりますと私たちは考えています。

「もったいない」が たくさん集まると社会貢献になる

今年5月に実施したWEショップへの品物寄付者アンケート（1,059件）によると、「もったいないから」、「誰かが使ってくれるから」という理由が大半でした。「もったいない」は昔からある言葉ですが、ものを大切に作る気持ちや感謝の気持ちが進められています。そんな一人ひとりにできる小さなことでも「たくさん集まる」と社

会貢献につながります。今、自分が着ている服がどこで作られ、廃棄したらどこへいくのかを知り、自分にとって本当に必要なものなのかを考えて買う、必要がなくなったらそれが有効に活用されるようリサイクルルートにのせるなど、自分自身でよく考え、行動することが、地球の環境を守る第一歩となります。



もし
売れなかったら？



季節のコラム

秋はイベントへGO!

WE21、WE21地域NPOでは、秋から冬にかけてキャンペーンやおまつりなどのイベントを行います。日本国内における衣類を中心としたリユース・リサイクルの現状や世界の貧困の現状をみなさんに知ってもらい、一人ひとりが何かアクションを起こすきっかけとなる企画をめざしています。

お買い物はもちろん、品物寄付やボランティアの参加も大歓迎です。

貧困なくそうキャンペーン

10月

会場：県内各地のWEショップ

より多くの方々に貧困の現状や貧困を生み出す構図について考え・行動してもらえよう、2007年度に引き続きキャンペーンを実施します。講座、ショップでのイベント等を通してさまざまなアクションを行いますので、ぜひご参加ください。

WEまつり

秋

日時：10月19（日） 10：30～14：00

会場：WE21大和リサイクル・デリバリーセンター

全国の方々から送られた寄付品の販売のほか、国別チームのブース、フィリピンの有機コーヒー・お弁当・パンの販売、小型家具の販売など、盛りだくさんの内容です。

もったいないフェスタ (仮)

期間：2009年2月6日（金）～8日（日）

会場：かながわ県民センター・

県民活動サポートセンター1階展示場

寄付品の販売、リメイク品の展示販売。その他、WE21・WE21地域NPOの活動紹介、支援先報告、助成金事業報告などを予定しています。



6月のWEまつり（100万人のたんざくアクションを行いました。）

ライブ音楽と映像で語るコンサートステージ

地球のステージ1
11月9日（日）午後1：30～3：30
ほ도가や地区センターにて

ほ도가やで開催

地域の情報

WE21 ジャパン ほ도가や



公演中の桑山紀彦さん

「地球のステージ」は、世界で起きているさまざまな出来事や、映像と語りや曲で構成していく「映像と音楽のシンクロ」ステージです。案内役は、紛争地や被災地での国際医療支援活動を行っている精神科医の桑山紀彦さんです。

9月のWE21かながわ主催の「地球のステージ2」に続き、WE21ほ도가やでも「地球のステージ1」を開催します。

WE21ほ도가やは、今年設立9年目を迎えます。WE21ショップ星川店、天王町店は地域に定着し、それぞれが特徴をいかしたショップ運営をしてきました。地域に住む人々に支えられ、居心地よい交流の場となりました。「地球のステージ」公演は、WE21の活動を広めるため、貧困や環境破壊など世界の現状を分かりやすく伝え、ボランティアの意味や私たちにできることは何かを考えることを、ステージを通して学び、地域の人々とともに考え、国際社会に対する理解を深めることを目的に開催します。

今回は、WE21ほ도가やの活動に対し日頃から協力を得ている横浜市保土ヶ谷区の後援を受けることで、会場の利用、行政の広報掲載、また助成金申請（申請中）など、地域と行政の連携ができ、今後の地域活動へのさらなるステップとして進めていきたいと思います。

「地球のステージ1」は、フィリピン・ソマリア・東ティモール・旧ユーゴスラビアを通して、ステージで語られる人々の生きる姿から大切なものに気づかれます。ぜひとも多くの方々に観ていただきたく、ご来場をお待ちしております。

WE21 ほ도가や 代表 渡邊廣子

チケットは、WEショップ星川店（045-334-5140）、天王町店（045-333-6336）にお問合せください。

国際協力イベントにWE21も出展します

グローバルフェスタJAPAN 2008

世界に響け！ 地球を守るメッセージ
～ひとりひとりが「地球市民」～

グローバルフェスタは、開発途上国の現状と国際協力について、社会の関心を高め、市民の参加を進めるために、NGOと政府機関がともに開催する、日本最大の国際協力イベントです。昨年は国際機関なども含め、約240団体が参加しました。

■日時：10月4日（土）・5日（日）
10:00～17:00
■会場：日比谷公園（東京都千代田区）
■主催：グローバルフェスタ
JAPAN2008 実行委員会

横浜国際フェスタ2008

～横浜で世界のこと・エコのことを知ろう！～

国際交流・国際協力の情報や体験が盛りだくさんの「横浜国際フェスタ」は、子どもも大人も楽しめる秋の大イベントです。12回目となる今年は、地球温暖化対策「CO₂削減」のために、私たちにできることについても分かりやすく学べます。

※環境にやさしいイベントをめざし、マイ箸、マイカップ、マイトレイ持参、大歓迎！

■日時：10月25日（土）・26日（日）
10:30～17:00
■会場：パシフィコ横浜 展示ホールB
■主催：横浜国際フェスタ2008組織委員会

WE21ジャパンのビジョン

私たちは、地球に住み暮らすあらゆる人々が、生きるために必要な条件や権利が公正なルールによって保障され、自律した地球市民として行動できる社会の創造をめざします。

WE21ジャパンのミッション

私たちは、地球規模で起きている資源の奪い合いや環境破壊・貧困をなくし、環境や人権について考え・行動する市民を地域に拡げます。そして次世代へ希望ある市民社会をつなぐために、一人ひとりが身近にできることから実践します。

寄付・会員の報告（2008年6月～8月）

（敬称略）

●アジア・友だち・みらい貯金

久村ふき子	麻田恵美子	小菅路子	WEショップいせはら	WEショップさかえ
当間寿子	大江郁代	水野	WEショップこうほく	WEショップあさお
小川秀代	内山サエ	サマサマー	WEショップいそご洋光台店	
西脇光代	村山	湯本綾子	WEショップかながわ反町店	
鈴木	渋谷美由紀	荒木栄子		

●イーココロ募金

太田由香里
榎木恵美子
女屋みずほ

●その他の寄付金

名取岐
和田佐恵子

●品物の寄付

（有）東京機械工業
（株）東京企画 CMデータバンク
（有）吉原コーポレーション
（有）ファイバーコーディネートサービス

物品寄付総数 238件

会員数（2008年8月31日現在） 個人会員133名 団体会員29団体 賛助会員21名 学生会員4名

会員になって活動にご参加ください

（年会費）

個人会員 10,000円
団体会員 30,000円
賛助会員 6,000円
学生会員 3,000円

郵便振替

口座番号00210-9-46086
加入者名（特非）WE21ジャパン

ご寄付のお願い

<寄付金>

郵便振替
口座番号00270-9-67540
加入者名（特非）WE21ジャパン
通信欄に「アジア・友だち・みらい貯金」、または「その他の寄付」とご明記ください。

<品物寄付>

WEショップへご持参ください。遠方の方は、WE21ジャパンまでお問合せください。

ボランティア募集

<WEショップ>

販売、仕分け・値付け等、WEショップでのボランティア。
お近くのWEショップへお問合せください。

<WE21ジャパン>

事務所、大和リサイクル・デリバリーセンターでのボランティア、イベントボランティア。
WE21ジャパンまでお問合せください。



WE21ジャパン地域NPO法人一覧

地域NPO	住所	TEL	地域NPO	住所	TEL
WE21ジャパン厚木	厚木市中町3-18-5	046-296-2555	WE21ジャパン青葉	横浜市青葉区柿の木台14-14	045-978-4198
WE21ジャパン相模原	相模原市若松4-13-3	042-744-9799	WE21ジャパンかながわ	横浜市神奈川区松本町2-18-12	045-412-6757
WE21ジャパン海老名	海老名市中央1-14-46-102	046-235-4047	WE21ジャパンほどがや	横浜市保土ヶ谷区川辺町2-2-103	045-334-5140
WE21ジャパン大和	大和市福田1-9-4	046-269-1343	WE21ジャパン旭	横浜市旭区中希望が丘101-21	045-364-3277
WE21ジャパンざま	座間市入谷4-1881	046-251-3720	WE21ジャパンみどり	横浜市緑区中山町218	045-937-2656
WE21ジャパン伊勢原	伊勢原市石田333-4	0463-96-5752	WE21ジャパンつるみ	横浜市鶴見区豊岡町13-29	045-573-3235
WE21ジャパンあやせ(準備会)	綾瀬市寺尾中1-8-3	0467-78-8178	WE21ジャパン都筑	横浜市都筑区荏田南5-8-13	045-948-5596
WE21ジャパンひらつか	平塚市代官町11-30	0463-22-5258	WE21ジャパンこうほく	横浜市港北区大豆戸町60-1	045-547-6241
WE21ジャパンにのみや	中郡二宮町二宮1308-1	0463-71-4421	WE21ジャパンせや(準備会)	横浜市瀬谷区三ツ境21	045-391-7410
WE21ジャパン藤沢	藤沢市藤沢1102	0466-24-6002	WE21ジャパンいずみ	横浜市泉区中田東3-16-5	045-802-0095
WE21ジャパンちがさき	茅ヶ崎市共恵1-6-20	0467-88-6015	WE21ジャパンいそご	横浜市磯子区森2-1-10	045-761-3198
WE21ジャパンおだわら	小田原市栄町3-12-4	0465-23-2909	WE21ジャパン港南	横浜市港南区港南台3-16-1	045-832-7343
WE21ジャパン寒川	高座郡寒川町岡田351	0467-75-8141	WE21ジャパンかなざわ	横浜市金沢区泥亀1-18-8	045-788-4248
WE21ジャパンたかつ	川崎市高津区溝口3-15-8	044-829-5238	WE21ジャパンとつか	横浜市戸塚区矢部町291	045-866-0088
WE21ジャパンさいわい	川崎市幸区南幸町2-13-1	044-533-1248	WE21ジャパンさかえ	横浜市栄区桂町177-1	045-895-7009
WE21ジャパンたま	川崎市多摩区布田21-3	044-945-2427	WE21ジャパンみなみ	横浜市南区南太田3-5-4	045-715-4410
WE21ジャパンみやまえ	川崎市宮前区宮前平1-6-14	044-854-6561	WE21ジャパンよこすか	横須賀市根岸町3-15-12	046-837-1788
WE21ジャパンあさお	川崎市麻生区万福寺1-10-3-101	044-954-1348			

※WE21ジャパン地域NPOがWEショップを運営しています。
※WE21ジャパン地域NPOでは、会員、寄付金を受け付けています。

編集後記

江戸時代に学ぶ

ほぼ完全なリサイクル社会だった江戸時代の日本。もともと天然資源が少なく物が貴重だったこと、海外からほとんど物が入ってこなかったことなど今とは状況は違いますが、もう江戸時代には戻れない、参考にならないと決めつけずに、江戸時代のリサイクルを学ぶことで、昔の人たちの生活から見えてくるものがきっとあるはずです。(渋谷)

WE21ジャパンニュース No.48

発行 2008年10月1日

発行責任者 郡司真弓

特定非営利活動法人WE21ジャパン

〒221-0052 神奈川県横浜市神奈川区栄町1-9ケンコウビル1F

Tel045-440-0421 Fax045-440-0440

E-mail: info@we21japan.org

URL: http://www.we21japan.org/